

平成27年度「放課後子ども教室」取組の概要

市町村名	学 校 名 等
檀 原 市	檀 原 市 立 鴨 公 小 学 校
(住所) 檀原市縄手町324 (電話) 0744-22-2364	

1 基本コンセプト

鴨公小学校では、同和教育補充学級での取組を継承しながら地域と連携し、『たけのこ学級』を実施している。一人一人が深くつながることを目指し、様々な活動をとおして、地域のことや身近な人権の問題などを学習する。小学校の6年間を見すえたねらいをもち、6年間の継続した活動として進めている。

2 特徴的な取組の概要

< 5年生の主な活動 >

- ・牛の食文化にふれたり、牛の種類や肉の部位、料理や皮から革について調べ、まとめて学年発表した。
- ・食肉産業で働いておられる人のDVDなどを視聴して学習を深めた。そして、牛から肉になる過程を絵本を使ってまとめ、これも学年発表した。
- ・地域の産業であった水牛卸や今では国内で唯一ここでしか作られていない革卸について学習した。

○成果と課題

- ・食肉に関する取り組みを通して、「多くの命をいただいて自分たちの命が生かされてる」ことや「その仕事に携わる人の労働の大切さ」について学ぶことができた。

・6年生の歴史学習、とりわけ部落問題学習にもつなげていきたいと思う。死や血に対する社会にある偏見やそのことが、その仕事に携わる人びとへの差別を生み出しているということにも気づかせたい。そして社会を支える大切な仕事を子どもたち一人ひとりの家の人の労働と重ねることで自分の今までの生活をふり返り、見つめさせたいと考える。



< 6年生の主な活動 >

- ・「ローザ・パークス物語」を通して、差別とは何かを考える
- ・戦争と差別の関わりを考える（「下原 隆資さんの聞き取り」「十六地蔵物語」「キムの十字架」）
- ・水平社博物館見学、フィールドワーク（西光寺・燕神社）
- ・これまで学習してきたことをもとに自分の生き方を考える

○成果と課題

差別がどういったものか、何が原因で起きているのかを知ることができた。また、差別に立ち向かった人たちの生き方を学習することで、自分の生き方や行動について考えることができた。

